

Title	平成12年度事業報告
Author(s)	
Citation	癌と人. 2002, 29, p. 46-48
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/23767
rights	
Note	

Osaka University Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University

平成12度事業報告

(財)大阪癌研究会

1. 一般学術研究助成について

本年度も癌に関する学術研究を奨励助成するため公募したところ全国から39名の応募者があった。

一般学術研究助成選考委員会（委員長 濱岡利之 大阪大学医学系研究科教授他4委員で構成）で慎重に検討され、理事会で決定された助成対象者は下記のとおり12名であった。

2. 癌シンポジウム・講演会助成について

癌の予防、診断及び治療に関する研究の連絡、提携の促進を図り癌の医療の進歩普及に貢献するために、助成申請のあったものを理事会で慎重に協議、審査の結果下記の15件に助成した。

3. 癌の知識普及活動について

本財団の会誌「癌と人」の会誌27号を刊行し広く配布した。また、癌の知識の普及活動にあらゆる面から鋭意努力した。

平成12年度「一般学術研究助成金」助成対象者

氏名	所属機関	研究テーマ
石川 秀明	山口大学医学部	IL-6による骨髄腫細胞の増殖を調節する分子の機能解析
三好 康雄	大阪大学大学院医学系研究科	遺伝子多型を用いた乳癌罹患リスク診断法の開発
河野 寛	山梨医科大学外科学講座 第1教室	肝細胞癌の発生、進展に対する肝細胞性免疫を制御する肝類洞壁細胞の関与の解明とその臨床応用に関する研究
木村 透	大阪大学微生物病研究所 遺伝子動態研究分野	マウス始原生殖細胞を用いた癌遺伝子・癌抑制遺伝子の機能解明
阿部 高明	東北大学医学部生体情報学	消化器固形癌特異的トランスポーターの発見：癌をターゲットとした新規抗癌剤輸送系の解明と送達薬物開発
高田 穰	川崎医科大学免疫学	家族性乳がん由来変異Brca2分子の機能評価システムの構築
高橋 孝夫	岐阜大学医学部附属病院 第2外科	ヒト癌におけるM期の染色体分離に関与するCentrosome Kinase HsAIRK遺伝子ファミリー-HsAIRK1, HsAIRK3の分子生物学的解析、およびaneuploidyとcentrosome abnormalityとの関連について

氏 名	所 属 機 関	研 究 テ ー マ
福 留 健 司	佐賀医科大学免疫血清学講座	癌細胞に発現しているプロテインCレセプターの機能の解明
高 浜 洋 介	徳島大学ゲノム機能研究センター	がんの免疫療法を目指した幼若Tリンパ球への遺伝子導入
田 中 真 二	九州大学医学部附属病院第2外科	包括的遺伝子解析による癌転移シグナル伝達遺伝子の同定とそのシグナル抑制分子による癌治療への応用
白 川 太 郎	京都大学大学院医学研究科	Htm4分子による血球系腫瘍発生の機序の解明
瀧 本 将 人	北海道大学遺伝子病制御研究所	「がんと精巣」のみに発現する新しい遺伝子D40を用いた癌の免疫遺伝子治療の基礎研究

平成12年度「癌シンポジウム・講演会助成費」助成対象会議

シンポジウム・講演会名	申請者	助成金額	備考
第21回癌免疫外科研究会	谷村 弘・田口鐵男	千円 2,736	
大阪消化管がん化学療法研究会	古河 洋・田口鐵男	9,500	
食道癌術後補助化学療法研究会	秋山清次・坂本純一 田口鐵男	950	
ヨーロッパ日本乳癌治療に於ける治療体系に関する共同会議	田口鐵男・Mattis	19,000	
第38回癌治療学会総会サテライトシンポジウム	田口鐵男・金丸龍之介	3,000	
テガフルUFTによる大腸癌補助療法メタアナリシス研究会	坂本純一・田口鐵男	1,900	
BRM効果予測因子研究会	塚越 茂・田口鐵男	5,225	
中国・四国地区婦人科癌集学的治療に関する研究会	河野一郎・藤原恵一 田口鐵男	9,500	
乳がんにおける集学的治療に関する検討会	伊藤良則・田口鐵男	4,750	
尿路癌治療研究会	新島端夫・田口鐵男	23,750	
白血病など血液疾患治療研究会	正岡 徹・田口鐵男	7,125	
第5回アジア臨床腫瘍学会の国際会議	田口鐵男・Jacqueline	7,077.5	
第8回日仏癌会議	田口鐵男・Armand	5,557.5	
胃癌補助免疫化学療法のメタアナリシス研究会	坂本純一・田口鐵男	950	
第23回日本癌局所療法研究会	中村仁信・田口鐵男	1,710	
合計 (15件)		102,731	